うん・えー会 ■ 司会・板書: 林、鎌田

出席者一岩尾、中嶋、榊、新牛込、川上、冨永、新地、首籐、 山川、篠原、小川R 計13名

2015. 3. 14 9:30-15:00

うん・えー会は会員ならどなたでも参加歓迎です。

1. 役割決定、資料確認

2. 12~3 月活動報告(会報第 113 号参照)

12/21(日) 納会、カブ森除間伐、クヌギ生長調 査→クヌギの生長が遅くなっている。間伐を進め ている。

1/14(水) 特別活動一カブ森・ほだ木作り、材の 片付け

1/18(日) アカマツ林&ヤード整備、調査

1/24(十) 備品管理、アカマツ林幼木調査

2/8(日) センター行事一カブ森除間伐・草刈、 椎茸駒打ち体験→椎茸駒打ち用ホダ木は、太過ぎ ない方が良い。

2/18(水) 特別活動一カブ森・材の片付け、ヤー

2/22(日) カブ森除間伐・草刈

3. 3月活動予定(会報第113号参照)

3/14(土) 年度末うん・えー会

→2014 年度の経過報告と 2015 年度の審議事 項について話し合った

3/22(日) アカマツ林整備

4. カブ森勉強会その後→10/5 須田先生をお 招きして実施した勉強会のあと、担当世話役で、 今後のカブ森保全の方向性について検討した結 果の報告。

①落ち葉搔きを実施する一下層植物生長を期待。 ②表土移植の実施一下層植生の改善を目的とし て、油山内他地区の表土を移植する。

検討事項一採取場所(季節性を加味、作業小屋付近、 花木園が候補)、移植エリア(A,C 地区)、

移植規模(1m×1m)、調査班との連携、記録 等 ③樹木育成の方向ークヌギ、コナラー辺倒から、 その地区(特にB,C地区)に適した樹木(ケヤキ、タ マムシ、エノキ等)、更に中間層の育成も検討した い(ザイフリボク、ガマズミ、エゴノキ、ヤマボウ

→今後の進め方 ①世話役で協議し、具体案を作 成する。②森会 20 周年記念事業としての「植樹」 を検討。

5. 2014 年度経過報告

5-1 会員数(2015-3/14 現在) →31 所帯、 57名

5-2 年間活動実績 →実施回数 22 回、総参加 者数 272 名、平均参加者数 12.4 名

特別活動実績→実施回数8回、総参加者数42名、 平均参加者数 5.3 名

5-3 「2014 年度世話役活動の振り返り纏め」 報告(林)→詳細は配布資料参照

5-4 会計報告(榊)→チエンソー購入に伴い支出 が増えた。各世話役が立案する「2015年度活動 計画案」の予算申請は、極力正確にお願いしたい。

6. 2015 年度審議&決定事項

6-1 役員関連

- ①役員推薦票纏め報告→提出数 8票。
- ②各役員→全役員が再選されました。

代表-鎌田、 広報-川上、 会計-榊、 会計監 查一岩尾、 ML 管理一静間、 事務局一林 6-2 会員関連

- ①会費→2014 年度と同一。
- ②会員登録案内について
- 6-3 活動関連
- ①日数→2回/月、24回/年とする。
- ②項目→「森のハイキング」を廃止。「勉強会」 を新設。
- ③世話役
- 1. カブ森除間伐・草刈一静間、中嶋、松雪、鎌田
- 植生調查一篠原、阪下、柴戸、中嶋
- 11 昆虫調査一新牛込家、鎌田
- 4. アカマツ林 整備一松雪、榊
- 5. 11 調査一中嶋、岩尾、篠原
- 6. 諸活動 木工教室一鎌田
- 7. 11 外部との交流一鎌田、冨永
- 8. 諸活動 勉強会一新牛込
- 救急•安全講習一榊 9. 11
- 10. 11 納会一川上
- 11. 11 特別活動一松雪、榊
- 12. 11 広報活動一川上他
- 13. 11 備品管理一岩尾、榊
- 14. 11 事務局一林
- ④活動日ー活動予定を参照。
- ⑤定例活動以外の活動
- 1. 特別活動-1回/月開催(ウイークデイ) 3月は3/18(水)開催
- 2. 対外支援活動

3/29(日) - 菱電商事、4/11(土) - 三菱電機保全 活動(1hr 程度)2016 • 1/15(金) —柏陵高校 2016 • 1/23(土) - 三菱電機保全活動(1hr 程度) 6-4 予算関連

①助成金ー例年通りを予定。

7. その他

- ①松枯れ対策技術研修会-3/25(水)
- ②通行証に関して

8. 発送作業

- ①会報第 113 号 ②世話役活動の振り返り纏め
- ③会員登録案内文書・会費振り込み用紙